

19世紀

20世紀

大正 9年(1920年) 約 100年前

昭和 45年(1970年) 約 50年前

明治~1912年

大正

1926年

昭和

~1989年

- 1873年 新納屋に小泉金助・田中丑蔵が移り住み、地引網イワシ漁を始める。
- 1889年 町村制施行により六ヶ所村となる
- 1902年 戸鎖に初めて稲作水田が開かれる
- 1916年 泊で初めて米作りを行う
- 1936年 ◆県営集団耕地として、弥栄平に32世帯が入植(2世帯/1戸)〜40年
- 1945年 戦争が終わる。軍馬補充部解体。
- 1946年 ○千歳地区豊瀬に上北町から8名が入植。◆満州から上弥栄に入植
- 1947年 ●庄内地区に山形庄内地方出身者の設営隊25名が入植
- 1947年 農林省上北馬鈴薯原々種農場でできる農地改革が実施される
- 1947年 ●庄内地区開拓農業組合が設立。1軒に土地4.3ヘクタールずつ分けた。
- 1948年 ○千歳と豊瀬が合併して倉内地区開拓農業組合を設立。千歳部落に馬1頭配分される
- 1949年 庄内地区で農耕馬7頭入れる
- 1950年 ◇豊原地区に樺太からの引揚者18戸入植。千歳部落で馬5頭とトラック購入
- 1951年 ●庄内地区住宅建設が終わる
- 1954年 遅霜と台風で大被害。●庄内地区は、畑作から酪農にかえる
- 1956年 ●庄内地区で牛乳生産はじまる悪路で苦労する
- 1959年 北部上北機械開墾に48戸の農家が入植〜62年完成。下北バス路線開通
- 1962年 県営発茶沢開拓パイロット事業開始
- 1969年 開拓農家への国の助成措置終了
- 1973年 ◆土地買収が進み、上弥栄閉村。
- 1976年 新市街地「千歳平」と命名。A住区完成
- 1979年 鷹架集落と◆弥栄集落の閉村式
- 1985年 むつ小川原国家石油備蓄基地完成
- 1988年 原子燃料サイクル施設建設着工



1948(昭和 23)年の千歳地区



入植当時の家



ランプ生活



アメリカから5頭の乳牛が届く



牛の放牧



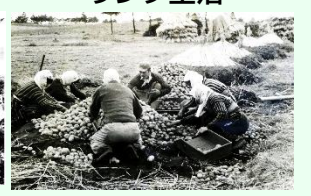
菜の花畑



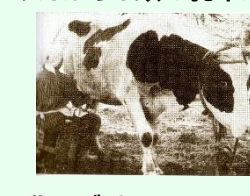
2008(平成 20)年の千歳地区



馬車に乗って



馬鈴薯の収穫



外で乳しぼり 1956(昭和31)年



長芋畑



国家石油備蓄基地